



教育目標 げんきで なかよく がんばる子

祝創立50周年

松が谷

第2号

令和7年5月1日

八王子市立松が谷小学校

「ま・つ・が・や」を振り返る

校長 沓澤 広明

4月26日（土）の午前中、校庭を利用している地域の野球やサッカーの団体の方々による校庭整備が行われました。毎年この時期に実施していただいております、今年は大人と子供合わせて100名近くの方々にご参加いただきました。側溝にたまった砂や落ち葉の除去、雑草抜き、サッカーゴールの移動、グラウンド整備など、多岐にわたる作業を行っていただきました。改めて、地域の皆様に支えられて教育活動が成り立っていることを実感いたしました。心より感謝申し上げます。



校庭整備

さて、早いもので新年度が始まり、1か月が過ぎようとしています。今回は、入学式や最初の全校朝会で話した「松が谷っ子に大切にしてほしい4つの心 ～㊦じめな心、㊧よい心、㊨がんばる心、㊩やさしい心～」について、改めて振り返ってみたいと思います。

まじめな心…松が谷っ子は、あいさつがとても上手です。上級生が立派なお手本を示してくれるので、1年生も元気にあいさつができます。門に立っていると「おはようございます」と、こちらより先にあいさつしてくれることが多く、とてもうれしい気持ちになります。廊下や階段ですれ違うときにも、「こんにちは。」と声をかけてくれる子がたくさんいます。

つよい心…学年のスタートは、班長や委員長などの新しい仕事や役割を決める場面が多くなります。これまで経験したことのないことに「やってみよう！」とチャレンジする前向きな気持ちは、まさに“つよい心”の表れです。また、分からないことを先生や友達に聞いて解決しようとする姿からも、子供たちのたくましい成長を感じています。

がんばる心…学校生活のリズムが整ってきているのは、新しい環境や学年に慣れようと子供たちが努力してきた結果です。ご家庭でも、学習の準備や宿題、提出物などに気を配っていただき、子供たちの頑張りを支えていただきました。いつもありがとうございます。

やさしい心…4月17日（木）の3・4時間目には、1年生と6年生が大塚公園で交流会を行いました。道中では、6年生が1年生と手をつなぎ、優しくリードする姿が数多く見られました。班ごとの活動でも、1年生が楽しめるようゲーム内容に工夫が凝らされており、6年生の“やさしい心”があふれる温かい交流会となりました。

4月は、学年が上がり、様々なことにチャレンジしながら努力を重ねてきた松が谷っ子が数多く見られました。ゴールデンウィーク中は、普段よりもお子さんと過ごす時間が増えるかと思いますので、このひと月の学校生活をぜひ一緒に振り返っていただければ幸いです。頑張ったことは、たくさん褒めて

あげてください。また、ご心配なことや不安なことなどがありましたら、どうぞ遠慮なく学校へご相談ください。

今月末には、創立50周年記念運動会が開催されます。連休明けからは練習も本格的に始まります。子供たちの体調に配慮しながら指導を行ってまいりますので、ご家庭でも練習の様子を話題にし、励ましの言葉をかけていただけると嬉しく思います。引き続き、保護者の皆様、そして地域の皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

1・6年生との交流会

